

令和5年度学校評価の分析結果及び改善方策

1. 本校の教育活動は、生徒の実態、保護者、地域の人々のねがいを踏まえたものになっていると思いますか。

昨年度より保護者評価0.2ポイント下降。生徒評価(3.3)、教職員評価(3.3)は横ばい。今後は、町との連携事業や学校公開の機会を多く設定し、本校の教育活動の理解の向上を図る。また今年度は中標津町と連携を行い、体験型防災教室を実施した。

2. 本校の教育課程(カリキュラム)は、お子様一人一人の進路実現を目指した内容になっていると思いますか。

昨年度より生徒評価(3.3)、教職員評価(3.4)は横ばい。保護者評価が2.9と低い。保護者への各種説明会での本校進路実績の情報提供を行う。本校職員は生徒への教育的効果を自ら宣揚する方が少なく謙虚な方が多い。管理職として本校の生徒の伸び率(付加価値)を保護者会等で伝えていく。

3. 本校の授業は、学力をしっかりと身に付けられるよう、お子様一人一人に応じた指導の工夫をするなど改善に努めていると思いますか。

昨年度より保護者評価、生徒評価、教職員評価は下降。学校評価や授業アンケートを適切にフィードバックし保護者への説明責任を果たす。また授業公開週間の参観者を増やし多くの方に、本校の授業の様子を把握していただく。

4. 本校では、お子様の基本的生活習慣の確立に向けた指導がしっかり行われていると思いますか。

おおむね昨年度と同様の評価。基本的生活習慣における本校の指導について大きな問題は生じていない。しかし今年度の生徒指導状況を考えると、SNS等の指導の拡充が必要。教員で日常行っている指導のほかに、積極的に外部機関と情報共有、協力していただき、SNSの使い方について問題が起こらないよう未然防止に努める。

5. 本校では、「いじめ」や問題行動の未然防止や早期発見などに積極的に努めていると思いますか。

教職員評価、生徒評価は昨年度同様。保護者の評価が下降。学校として、本校「いじめ防止基本方針」や「いじめの認知状況について」PTA役員会や総会、HPで情報発信をしていき改善を図る。

6. 本校では、お子様が主体的に自己の進路を選択し、自己実現を図ることができるよう、キャリア教育の充実を図り、継続的な進路学習が進められていると思いますか。

保護者評価(3.0)、生徒評価(3.4)、教職員評価(3.3)となっており、保護者評価が著しく低い。キャリア教育の実践、効果については生徒、教職員は十分に認識している。しかしその認識が保護者には至っていない。そもそもキャリア教育とは何かということも保護者への情報提供が必要である。

7. 本校では、お子様の健康や安全に対する意識が高められるよう、積極的に指導がなされていると思いますか。

今年度は、新型コロナ、インフルエンザに起因した学級閉鎖や学年閉鎖が行われたこともあり、昨年度より保護者評価、生徒評価、教職員評価は下降。また時折学校に、自転車の乗り方など生徒の交通マナーについての苦情が寄せられた。「もっときちんと指導してほしい」という意識が現れている。ただ上記のことについてすべて学校が指導できるかというそれは無理なことなので、感染対策については家庭での指導、校舎外については警察や地域の方の見守りも必要という認識をもっていただくよう文書などで協力依頼を行う。

8. 本校では、学校行事や部活動をととして、お子様の心身の育成に努めていると思いますか。

部活動についてはポストコロナ禍での練習、大会参加となったが、教職員、保護者の協力のもと、生徒は大会参加でき、よい経験をした。しかし次年度についても引き続き日常の感染防止を怠らず教育活動を止めることなく継続する。学校行事については次年度に向けて、コロナ禍前のフルセットで戻すのか、どうするのか。教職員間の深い共通認識が必要である。

9. 本校からの情報発信の機会と内容は、本校の教育活動を適切に伝えるものとなっていると思いますか。

次年度に向けて、ホームページや学校だよりはもちろんのこと、保護者が来校できるような行事を実施していく。

10. 本校での学校生活は、お子様にとって楽しく充実していると思いますか。

保護者評価(3.2)、生徒評価(3.3)、教職員評価平均は(3.3)、教職員が「中標津高校で働いて良かった」生徒にとっては「中標津高校にきてよかった」と感じられるよう、地域・保護者・学校が連携できるよう調整をしていく。